

第9回実践研究に関する研修会の報告

- 開催日 : 平成 28 年 9 月 24 日 (土)
- 講師 : 岩手県立総合教育センター
情報・産業教育担当 主任研修指導主事 菅原 一志 先生
研修指導主事 熊谷 明宏 先生
教育支援相談担当 研修指導主事 平澤 恒子 先生
- 会場 : 岩手県立総合教育センター 第1 情報処理実習室
- 参加者数 : 33 名 (ほか県養護教諭部会事務局・総務部・研修係合計 10 名)

【主な研修内容について】

- 1 講義Ⅰ・演習…パワーポイントの基礎・編集やレイアウトの技・作成上の留意点
- 2 講義Ⅱ・演習…養護教諭の研究発表を想定したパワーポイント作成
養護教諭の研究発表における課題・留意点

【参加者の感想から】

- ・発表に関わる細かい部分を教えていただきよかった。実践演習が分かりやすくすぐ活用できると思った。
- ・「スマートアート」や「ハイパーリンク」「ビデオの貼り付け」など新しい操作を覚えることができた。
- ・パワーポイント内にエクセルシートを挿入することで作業効率が良くなることがわかった。
- ・プレゼンで何を伝えたいのか、沢山ある機能をどの場面で生かすか考えながら仕事に生かしていきたい。
- ・パソコンの研修会に何度か参加したが一番わかりやすく、知りたいことを説明していただいた。

今年度初めて、岩手県立総合教育センターの「どうよび研修」の制度を活用し、本研修会を開催しました。

講義では最初に、プレゼンテーションを使ってどんな思いを誰にどうやって伝えるか、計画することが大事であることを教えていただきました。次にデザイン・レイアウトについてや、クリップアート・図形・写真・ビデオの挿入、スマートアート・表・グラフの利用、アニメーション・ハイパーリンクの設定等について教えていただきながら、養護教諭の研究発表を想定したパワーポイントを作成していきました。また、パワーポイントを作成する上での留意点として、著作権・肖像権の取り扱いやイラストの引用についてや、ユニバーサルデザインを意識した色使い、フォントの字体や大きさの選び方について教えていただきました。



研修会後のアンケート結果を見ると、参加された方々全員が「十分満足」または「ほぼ満足」と回答しており、とても有意義な研修を受けていただくことができました。お忙しい中、ご指導して下さった菅原先生、熊谷先生、平澤先生、本当にありがとうございました。

詳しい研修内容については、今年度発行される研究集録・部会誌「ようご岩手」に掲載される予定ですので、そちらもどうぞご覧ください。